

池田町の財政を考える (第3回)

町の貯金が大ピンチ！



基金（貯金）が底をつく異常事態に

いま町の財政は大変深刻な問題に直面しています。

令和元年度補正予算では財政調整基金からの取り崩しが4億円、令和2年度当初予算では取り崩しが2億7千万円となり、基金が底をつくことが明らかになりました。事実、2月町議会では、町側がこれを裏付ける次のような答弁をしたのです。

〔新規積立がなければ〕町の財政調整基金残高が、令和1年度末で2億9千万円、令和2年度末で1700万円になる

財政調整基金とは、緊急時や年度間の財源調整用に用途を限定せずに使える財源ですから、どの自治体でも一定額を必ず積み立てておく「貯金」なのです。それが来年度にはほぼゼロになってしまふというのですから、通常はあり得ない異常な事

態という他はありません。

基金（積立金）は3種類

町の基金（積立金）には、財政調整基金、特定目的基金、減債基金の3種類があります（下の表参照）。

池田町は過去一貫して特定目的の基金は少なく、何にでも使える財政調整基金を中心に積立をしてきました。しかし、2011年度から財政調整基金を減らして特定目的基金を増やしはじめました。これは方針が変わったからではなくて、社会資本総合整備事業推進などの必要に迫られてのことなのです。

松川村は、一貫して特定目的基金をかなり前から準備して多額の貯金をしており、池田町とは考え方が全く違います。

たとえば、今から10年前に完成した松川村「すずの音ホール」はそれに先立つ10年も前から積立を開始し、基金積み立て総額

7億5千万円で借金なしでホールの建設を終えたのです。

緊急時に対応できない

一時的・緊急避難的な措置であれ、基金を食い潰すやり方をすれば、町の財政は予測不能な事態を引き起こす恐れがありま

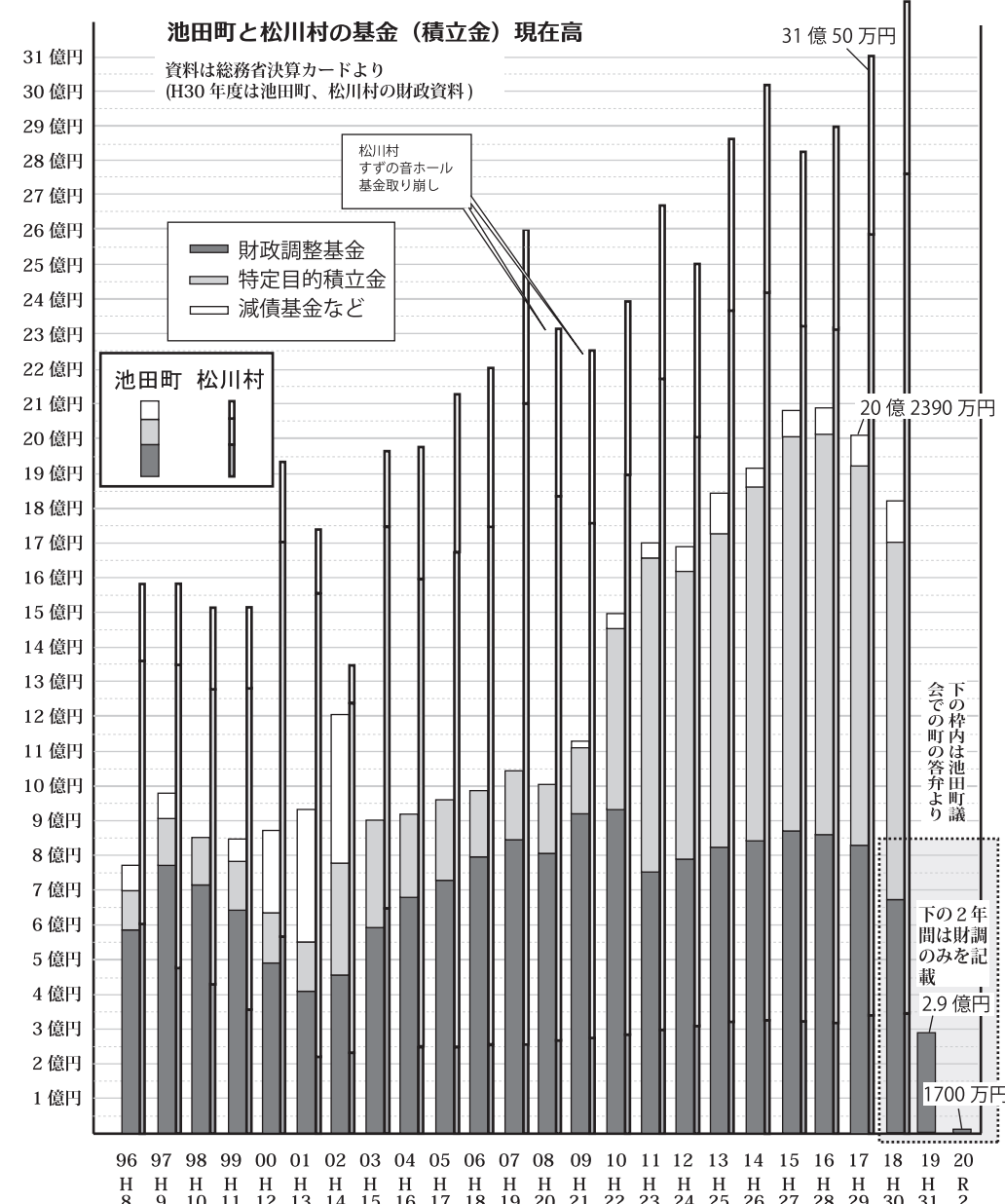
す。たとえば、大災害等の緊急時に対応出来ないばかりか、本当に町民に必要な財源にまで手をつけなければならなくなることも起こります。

本来なら来年度の予算で必要な対策を講じなければならぬはずでした。しかし、危機感も

十分な議論もなく議会で承認されてしまいました。

今からでも遅くありません。補正予算の決定時までに真剣な検討を重ね、今のうちに抜本的な対策を練り上げ対策を講じることが是非とも必要です。

（村端浩）



部内資料

発行責任者 太田 勅 (62-5727)
議員連絡先 薄井 孝彦 (62-5093)
編集責任者 服部 久子 (62-4357)
山本 久子 (61-1066)

221号
2020年3月

日本共産党
池田ファンクラブ・ニュース
あした天気にな〜れ

- ①財政健全化 地方債を減らすため繰り上げ償還を実施する。事務処理の合理化・スマート化を図り人件費の抑制に努める。
- ②高齢化対策 生活習慣病の重症化予防、認知症対策など検診や指導等の充実。
- ③福祉関連 高齢者の足の確保・交通弱者対策、福祉人材の不足対策が急務。
- ④町教育 子供たちの個性を尊重し伸ばし、自己肯定感を高める教育、自らの課題を見つける『自学ノ



- ⑤花とハーブの里推進 ハーブセンター一帯は観光拠点として総合的な整備が必要、花に関心を持ち花を愛する心を育てる。
- ⑥地産地消・地域循環型産業 小規模農家の農産物の販売、安心安全の食材提供と自然に優しい地域循環型産の振興。
- ⑦水害・大震災から住民を守る 危機管理体制の充実、ハザードマップの周知、建物の耐震化、発災時の訓練、協力体制の構築。
- ⑧地球環境、食糧とエネルギーの活用、省エネの取り組み、食糧は高収入作物、オーガニック作物など魅力ある作物の生産。
- ⑨転入、移住促進 生活環境の美しさ、子育て支

俳句

朝陽受け 動画のごとき 福寿草 由美
春めくや 笑顔で交わす 「お大事に」 美ちこ
休校や ウイルス憎し 春嵐 邦夫



コラム 有明

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、様々なデマが拡散し大きな影響を受けている。2月下旬、国民が一斉にトイレトペーパーの購入に店舗に走った。SNS上で「トイレトペーパー品薄になりそう。製造元が中国です。早めに購入しておいた方が良いかも」といった情報が流れたのがデマ元とされている。あまり在庫のなかった自分も「それは大変！」と数軒回って買えなかった一人▼トイレトペーパーの品切れ以外にも「社長が感染者」と嘘の情報も流されて売り上げが減ってしまった会社もある、と報道されていた。人はなぜ、混乱時にいとも簡単にデマに流されるのだろうか▼大きな理由として、新型コロナへの不安から人々の間で「差別意識」が高まっていることが大きい、と言われている。ダイヤモンド・プリンスセス号で感染防止にあたっていた医療従事者が、職場で「バイ菌」扱いされるなどのいじめ行為を受けたり、子どもの保育園・幼稚園から登園自粛を求められるなどしているそうだ▼どうしてこんな世の中になってしまったのだろうか。